令和3年度 当初予算

問い合わせ　財政課（☎85－6608）

※金額などについては、表示単位未満を端数調整しています。

社会保障関係費の増大や新型コロナウイルス感染症対策、行政のデジタル化に対応するとともに、便利で快適な環境と人と人とのつながりが調和した暮らしやすいまちを目指し、子育て世帯に対する支援や新型コロナウイルスの中での「新しい生活様式」への対応、にぎわいの創出と市内経済の活性化に重点を置いた予算を編成しました。

一般会計

1094.0億円

（前年度から32.8億円増）

道風くん

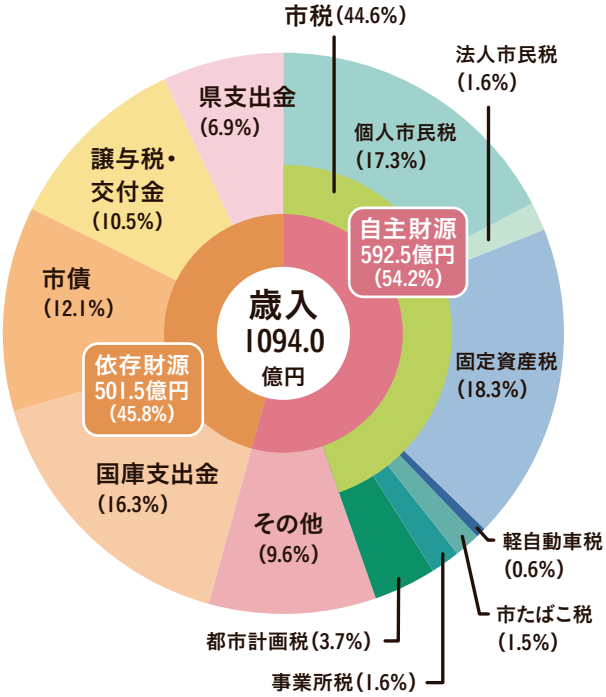
一般会計 歳入

市税は、新型コロナウイルス感染症の影響などによる個人・法人市民税、固定資産税の減収などを見込んでいます。

国・県支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種事業の実施や、障がい福祉サービス費の増加などに伴い増加しました。

また、市債については、地方税収などの減少による財源対策として臨時財政対策債の増額を見込んでいます。

「その他」には、保育所保育料や土地売払収入、ふるさと寄附金、財政調整基金繰入金などが含まれているよ。



	令和3年度	前年度比
市税	488億2000万円	△29億4060万円
国庫支出金	178億5349万円	+23億2665万円
市債	132億4240万円	+18億2420万円
譲与税・交付金	115億4290万円	+12億1500万円
県支出金	75億1051万円	+2億4939万円
その他	104億3070万円	+6億536万円

自主財源：市が自主的に収入できる財源
依存財源：国や県などの基準によって、交付や割り当てがされる財源

特別会計

特定の目的・人を対象に実施する事業について、目的に沿った収支を明確にするため一般会計とは別に経理するものです。

事業名称	令和3年度	前年度比
公共用地先行取得事業	8107万円	△6614万円
国民健康保険事業	244億8506万円	△5億80万円
後期高齢者医療事業	56億3040万円	+8262万円
介護保険事業	236億3868万円	+3億7933万円

事業名称	令和3年度	前年度比
民家防音事業	2644万円	△194万円
春日井インター北企業用地整備事業	3615万円	△6857万円
潮見坂平和公園事業	1億4324万円	△209万円

介護サービス事業特別会計は、令和２年度で廃止しました。

企業会計

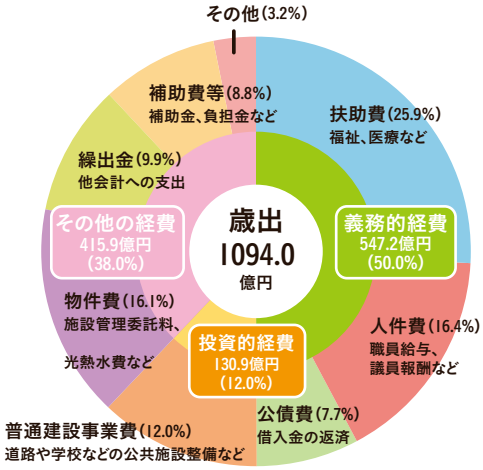
使用料などの収入で経費を賄う事業について、一般的な企業に類する方法により経理するものです。

事業名称	令和3年度	前年度比
市民病院事業	241億9118万円	+33億3573万円
水道事業	78億492万円	+3億4977万円
公共下水道事業	154億6587万円	△6億7726万円

一般会計 歳出

性質別

経済的性質ごとに分類した割合を示しています。



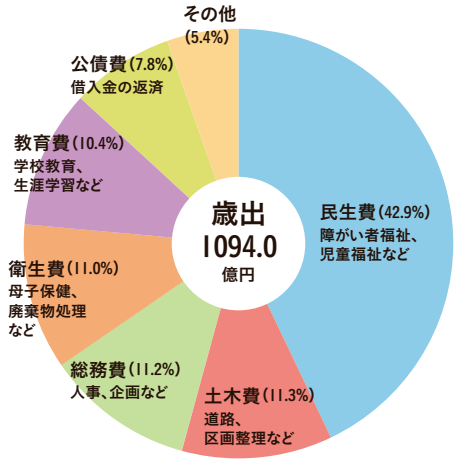
補助費等は、工場などの新増設に対する助成金の増加や、かすがい新生児特別給付金の支給などにより増加しました。

義務的経費：支出が義務付けられ、任意に削減できない経費
投資的経費：公共施設の整備などに要する経費

	令和3年度	前年度比
扶助費	283億3910万円	+13億4301万円
人件費	179億9930万円	+2億8925万円
公債費	83億7895万円	+8464万円
普通建設事業費	130億9173万円	△3億3615万円
物件費	176億7663万円	+19億4336万円
繰出金	108億2859万円	△11億5360万円
補助費等	96億500万円	+9億7923万円
その他	34億8070万円	+1億3026万円

目的別

行政目的ごとに分類した割合を示しています。



教育費は、朝宮公園第1期整備の進捗や、学習指導要領改訂に伴う小学校指導書購入費の減少などにより減少しました。

	令和3年度	前年度比
民生費	469億3811万円	+20億1761万円
土木費	123億7878万円	△8億616万円
総務費	122億8357万円	+6億9619万円
衛生費	120億3996万円	+16億9267万円
教育費	113億6967万円	△8億6417万円
公債費	84億6075万円	+1864万円
その他	59億2916万円	+5億2522万円

目的別民生費、性質別扶助費は、利用者数の伸びに伴う障がい福祉サービス費の増加や、私立保育園などの開園に伴う保育サービス費の増加などにより増加しました。

目的別衛生費、性質別物件費は新型コロナウイルスワクチン接種事業の実施などにより増加しました。

令和3年度の事業を紹介します

～新しい芽を、花を、希望を、未来の春日井のために、咲かせよう。～

問い合わせ　企画政策課（☎85－6031）

第六次総合計画の実現に向け、効果的かつ効率的な市政運営を図りながら、誰もが「暮らしやすさ」と「幸せ」を実感できるまちづくりを推進していきます。

市政運営の重点的な視点

1. 子育て世代に選ばれるまちづくり
2. 新しい生活様式に対応した行政サービスの推進
3. にぎわいの創出と経済の活性化

子育て支援と教育の充実

市が掲げる「子はかすがい、子育ては春日井」。子育て支援を充実させることで、すべての世代が暮らしやすさを実感できるまちづくりに取り組んでいます。引き続き、妊娠や出産から子どもの自立まで、切れ目なく支援し、安心して子育てができる環境を整備します。

新規　JR春日井駅南口一時保育室の開設
子ども政策課
2262万6000円
（令和3年9月供用開始予定）

新規　多胎児育児支援の充実
子ども政策課
250万円

拡充　藤山台保育園と高座保育園の建替えに向けた実施設計
保育課
9270万円
（令和5年度供用開始予定）

拡充　鳥居松小学校リニューアルに向けた実施設計
教育総務課
6543万7000円

拡充　教科担任制実施校の拡充
学校教育課
1343万3000円

拡充　3歳児健診における視覚検査の充実
子ども政策課
147万2000円

継続　グリーンパレス春日井における子どもの遊び場の整備
子ども政策課
1億7230万円
（令和4年2月供用開始予定）

継続　新生児を対象とした給付金の支給
子ども政策課
8200万円

継続　東部調理場新棟の整備
学校給食課
4781万6000円
（令和5年度供用開始予定）

安全安心の確保

昨年策定した「地域強靭化計画」。引き続き、強くしなやかなまちづくりを推進し、市民の皆さんの生命や財産を守るための整備や支援を進めます。

新規 自転車用ヘルメット購入費の補助
市民安全課
300万円

拡充 消防署の移転整備の実施設計等
消防総務課
1億3601万円
（令和6年度供用開始予定）

拡充 避難所の備蓄資材の充実
市民安全課
2300万円

拡充 避難所の防災倉庫の増設
市民安全課
1246万3000円

暮らしやすさと幸せを実感できるまちに！

健康の増進と医療、福祉の充実

心身ともに健康で充実した生活を送るため、継続的に健康づくりや疾病予防のための取り組みを進めます。また、新型コロナウイルスワクチンの接種を、迅速かつ円滑に受けられるように準備を進めます。

拡充 新型コロナウイルスワクチン接種の実施
健康増進課
15億900万円

拡充 子宮がん検診における子宮頸部エコー検査の追加
健康増進課
1343万2000円

拡充 高齢者配食サービスの利用助成回数の拡充
介護・高齢福祉課
169万1000円

継続 市民病院の新棟の増築
管理課
31億4022万5000円
（令和4年度供用開始予定）

活力ある地域づくり、人づくり

地域のつながりや支えあいのため、地域の活動をPRし、町内会への加入を促進するとともに、多文化共生のまちづくりを支援します。また、文化やスポーツを通じて、人々の交流や幅広い世代の健康づくりを促進します。

新規 新生児への命名紙入り写真立ての贈呈
文化・生涯学習課
750万円

拡充 朝宮公園の整備
スポーツ課
11億118万8000円
（陸上競技場等 令和3年7月供用開始
遊具広場 令和4年3月供用開始）

拡充 道風記念館40周年記念事業の実施
道風記念館
147万6000円

拡充 町内会の文書の翻訳支援
ささえ愛センター
4万8000円

まちづくりの推進

市は災害に強いインフラや優れた広域交通網を有し、安全安心で快適な住環境が整ったライフタウンとして発展してきました。利便性の高い都市基盤や豊かな自然環境など、市が持つ資産を最大限に活かし、まちと自然が調和した魅力あるまちづくりを進めます。

拡充 かすがいシティバスの運行リニューアル
都市政策課
2億2298万2000円
（令和3年10月再編予定）

拡充 子育て世帯や市外からの移住者等の空き家の購入に対する補助
住宅政策課
600万円

継続 JR高蔵寺駅周辺の整備工事
ニュータウン創生課
5億8280万円

継続 JR春日井駅周辺の整備
都市整備課
2億9366万4000円

暮らしやすいまちづくりを推進します！

産業の振興

経済の活性化に向け、春日井商工会議所と連携し、社会経済活動を積極的に支援します。また、市民の皆さんが、地域ブランドであるサボテンに一層親しみ、愛着を持てる取り組みを進めます。

新規 新製品の販売や新規事業の展開への支援
企業活動支援課 **5000万円**

新規 観光やにぎわいの創出に関する基本計画の策定
経済振興課 **300万円**

拡充 春日井インターチェンジ北地区における企業用地の整備に向けた実施設計等
企業活動支援課 **3614万9000円**

環境の保全

私たち一人一人の行動が環境の負荷の低減に貢献していることを実感できる、分かりやすい目標を設定するなど、市が目指す環境の姿を示す次期の環境基本計画を策定します。発火性の高い金属類については、本年10月に指定袋を導入し、ごみ処理の安全性を高めていきます。

新規 民有地における緑化活動の支援
公園緑地課 **500万円**

拡充 金属類の発火性危険物の指定ごみ袋の導入
ごみ減量推進課 **726万円**

継続 次期の環境基本計画の策定
環境政策課 **65万2000円**

シティプロモーションと行財政運営

多くの皆さんに選ばれるまちを目指し、「暮らしやすさ」や「子育てしやすさ」などの市の魅力を高めるとともに、効果的な情報発信に取り組みます。財政運営については、必要な事業を効率的に進め、健全な財政基盤を維持してきます。

拡充 ICTを活用した業務の効率化等
デジタル推進課 **2373万6000円**

拡充 シティプロモーション動画の活用
企画政策課 **600万円**